

拠出金名: 太平洋諸島フォーラム拠出金

分担金・義務的拠出金の有無		有(所管官庁)		無	
当該機関等に対する分担金を含めた平成20年度の拠出総額				22,600千円	
国際機関等名	太平洋諸島フォーラム (英文名称・略称) Pacific Islands Forum (PIF)				
種別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関	その他	
所管官庁担当局課名	外務省アジア大洋州局大洋州課				
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単位	邦貨 (千円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レート	ODA率(%)
平成20年度	22,600	200		1\$ = 113円	100
平成19年度	22,200	191		1\$ = 116円	100
平成18年度	22,200	200		1\$ = 111円	100
当該拠出金の目的・用途等	島嶼国産品の対日輸出促進、島嶼国に対する観光・投資促進				
拠出上位5ヶ国・地域・機関等 (2007年のもの)				国際機関等の財政 (平成20年度決算、米ドル)	
	国名	金額 (千ドル)	拠出率(注) (%)	当該年度の収入	24,984,642
1位	EU	6,680	32.0	当該年度の支出	25,645,956
2位	豪州	4,799	23.0	次年度への繰越	▲661,314
3位	NZ	3,139	15.0	会計検査機関名	
4位	米国	1,868	9.0	KPMG	
5位	中国	1,682	8.0	(現在の構成員の出身国: フィジー)	
日本の拠出は8位、拠出率は1.0%(特別予算の拠出率)					
当該機関等に対する我が国としての評価 (当該機関等の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)					
太平洋諸島諸国の政治・経済・安全保障を含む幅広い分野における地域協力の中心的機関として極めて重要である。16カ国・地域を含み、国連等の国際場裡における我が国の重要な支持基盤。毎年総会の後に開催される域外国対話には我が国も政府代表を派遣して積極的に参加している。2009年5月に北海道トマムで開催された日・PIF首脳会議(第5回太平洋島サミット)においては、「北海道アイランダーズ宣言」が採択され、更なる協力関係の強化が確認された。					
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価					
2004年4月にPIF改革のためのPIF臨時首脳会合が開催され、賢人グループによるPIF改革の為の評価報告書が全会一致で採択された。PIFは、地域協力強化のための機能強化に努めることとなり、鋭意実行に努めている。我が国との間でも毎年年次協議を実施して事業の合理化と機能強化について意見交換を行っている。2008年に実施された年次協議では太平洋諸島センターの合理化と機能強化のための審査を行うことが決定され、2009年に外部評価者による評価が実施された。					
邦人職員数 うち幹部以上	0人 うち 人	当該機関全体の職員数 及び邦人職員が占める率		人 0%	
邦人職員が占めている幹部ポスト					
ポストの名称		職員氏名		備考	
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画					
PIFと我が国の協力により設置している南太平洋経済交流支援センターの所長以下4名の職員は全て日本人であり、PIFそのものへの邦人職員の送り込みは現在検討していない。					

(注) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年となっている。